

旧幸島小学校・旧幸島幼稚園活用事業の 優先交渉権者が決定しました

現在、未利用となっている旧幸島小学校・旧幸島幼稚園を活用し、魅力ある地域づくり・地域の活性化に資する事業を実施できる活用事業者を募集した結果、このたび、優先交渉権者が決定しましたのでお知らせします。

1 優先交渉権者

株式会社成通・ソフトシステムズ及び株式会社SEITSUファームで構成される共同事業体

代表事業者：株式会社成通・ソフトシステムズ

代表者 千原 行喜

住 所 岡山市北区駅前町一丁目1番1号

構成員：株式会社SEITSUファーム

代表者 千原 行喜

住 所 赤磐市吉原400番地3

2 応募事業者

1者

3 事業提案概要

教室等を活用した果物・やさい等の室内栽培ならびに加工品生産販売による地域産業の創出と地域人材の活用、さらには体験型学習の推進(詳細は別紙資料のとおり)

【問い合わせ先】

岡山市役所 財産活用マネジメント推進課 中山・矢尾 直通086-803-1150

内線4430・4431

提案書概要

提案概要

【地域活性化に向けて】

教室等を活用した果物・やさい等の室内栽培ならびに加工品生産販売による
地域産業の創出と地域人材の活用、さらには体験型学習の推進

旧幸島小学校・旧幸島幼稚園跡地を活用に向け、10年以上にわたるイチゴ栽培の経験を生かし、西大寺地域が岡山県産の約4割を占めるイチゴをはじめとした果物・やさいの気候変動に対応できる教室等を活用した「スマート化室内栽培」を展開するとともに、その他の施設を活用し、鰻の養殖や製品の加工による付加価値の創出を行い、製品・加工品展開を通じた地域ブランド化による地域産業創出を行う。

なお、上記内容の各概要については次のとおり。

○スマート化環境への配慮と効率化の観点から、各所に設置した太陽光パネル電源を検討する。

○製品・加工品生産にあたっては、地域人材を活用し雇用の創出を行う。

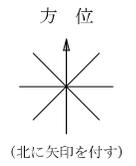
また製品の生産・加工品開発・ブランド化にあたっては県内大学の協力を得て展開する。

さらに、育苗・成育・収穫に至る流れの視察・体験、さらには加工品のアイデア創出から商品化等を中学校の総合的な学習・高校の総合的探究の時間等で、大学との連携のもと実践型学習に活用いただけるよう展開するとともに、地域の方々を中心に参加いただける収穫体験イベントも計画する。

○本事業については大学との連携のもと、今後同様の他施設での水平展開が可能となる「事業モデル化」も推進する。

○活用する建物は、校舎（南・北）、給食室、園舎、プールを予定している。

【参考】



 使用予定エリア

主な活用場所

- 校舎（北側）：果物・野菜等の室内栽培室、倉庫等
- 校舎（南側）：果物・野菜等の室内栽培室、倉庫等
- 給食室：加工場
- 幼稚園舎：果物・野菜等の室内栽培室、倉庫等